

周防大島中学校 研修通信 vol.1

第1回校内研修会より

1学期も残り3週間をきりました。期末の成績処理も佳境を迎えていますが、残り3週間が生徒にとって消化時期にならないように、夏休みにうまくつながっていく授業や学校生活になるといいなと思います。

今回の研修通信では、6月初旬に行った校内研修会を振り返りたいと思います。研修会では、教科ごとに分かれて各教科で実践できそうな導入の工夫について協議してもらいましたが、大変参考になるものばかりでした。各教科固有の導入もありましたが、自分の教科に取り入れることができそうな導入の工夫も数多くありました。授業UD学会の小貫悟さんの言葉に「授業のしかけは、〈have to (ねばならない)〉を〈want to (したい)〉にするものだ。」とあります。生徒にとって、授業が受け身になるでなく、主体的に参加したいと思えるような導入を考え、実践を積み重ね、共有していきましょう。

各教科で実践できそうな導入の工夫

国語科

- ・漢字練習で集中力をUPさせる。・教材内容に関する映像を見せる。・音読、早口言葉
- ・振り返りを共有する。・比較する。(習字での漢字や文章について)

理科

- ・日常生活と関連させた話題を話す。・実物(実験器具・自作物)の提示。・前時の振り返り

社会科

- ・写真を提示する。・実物を見せる。・イメージをつけさせる劇・人物のマメ知識・クイズ・地図
- ・興味をひきつけるネタ

数学科

- ・前時の復習から入る。日常生活の話題から入る。考えたくなる課題の提示。

英語科

- ・教員やALTとのスモールトーク。・今月の歌。・文法を実際に使った会話・場面を見せる。
- ・ちりつもプリントの実施。

技術科

- ・日常生活を想起させる。

体育科

- ・楽しいことから始める(思考の基になる足場を獲得させる)

次回研修の予告

8月19日(火) 特別支援研修会 サテライト研修(保護者対応について)